

平成26年度 第2回鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会  
個別支援部会会議録

日 時 平成26年9月25日（木） 午後2時から午後4時まで

場 所 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階研修室

出 席 高橋貴子部会長、三浦弘部会員、長谷川登志子部会員、田中紘子部会員、山崎幸子部会員、渡辺浩隆部会員、小池満弓部会員、鈴木君江部会員、吉村タイ部会員、西村文香氏（光宗いづみ部会員代理）

欠 席 鮫島亘部会員、豊田朋二部会員、中川恵美主査（障がい福祉課）、山田ゆり子副主幹（健康増進課）

事務局 三浦幸嗣、松尾陽子（もくせい園）  
山田英一課長、藤島晶子係長、高橋亜也子主事補（障がい福祉課）  
五十嵐暁彦主事（社会福祉課）

公開・非公開の区分 一部非公開（個別ケース検討）

傍聴者 なし

添付資料

第2回個別支援部会次第

第2回個別支援部会出欠名簿

傍聴者受付簿

## 1 事務局からの報告

### ① 基幹型相談支援センターのあり方に伴う検討会の設置及び委員の推薦について

自立支援協議会専門部会の一つである権利擁護部会から「基幹型相談支援センター」の必要性について触れた提言書が提出され、自立支援協議会でも協議をし、その結果、専門チームを作り、必要性やあり方を検討していくこととなった。これらを検討する専門チームの委員については、各部会から2名、中核地域生活支援センターなかまネットから1名を事務局が推薦し、合計9名の委員構成とする。個別支援部会からは、計画相談事業所の立場から高橋部会長、家族会の立場から田中部会員を推薦させていただいたことを報告した。

### ② 平成26年10月27日(月)午後3時から、鎌ヶ谷市役所本庁舎にて研修会を開催する予定である。

テーマ 「地域に根ざした基幹型相談支援センターとは」

講師 門屋充郎氏(NPO法人十勝障がい者総合相談支援センター理事長)

参加対象 自立支援協議会委員、自立支援協議会各専門部会員、委員が所属している職場の方

出欠締切 平成26年10月20日(月)

### ③ 第3回個別支援部会は11月25日(火)午後2時から、鎌ヶ谷市役所本庁舎5階501会議室にて開催予定となっている。

## 2 研修会報告

平成26年8月16日(土)秋元病院の見学、家族会とのタイアップ研修会を実施し、14名が参加した。

### 《参加者の感想》

- ・牧野医師の話聞いて、北海道にいた頃から、病院で座っているだけでなく地域の中に入って行き、障がいのある人ができる仕事を広げていき、地域の中に繋げていった試みがよいと思った。
- ・地元の中で病気をもちながら頑張っている姿を見てびっくりした。雰囲気も気持ちも温かく、それが表れていた。このような活動をしていることを初めて知った。それは大切で必要なことだと思った。精神疾患の方への援助がとても良いと思った。
- ・約300床もあることは知らなかった。
- ・一般診療の病院とは少し違うのかとと思っていたので、以前から見学したいと思っていた。ざっとした見学だったため、もう1~2回自分の

中で細かく見てみたい。

- ・病院はよくわからない世界だったが、見学して患者と病院との繋がりがあることが大事だと思った。相談できたり、患者の思いが伝えられたりする大事な場だと思った。そこに参加させていただいてありがたかった。
- ・牧野医師の経歴から、北海道で関わっていた地域づくりについていろいろお話していただいた。この部会でどんな研修をしていこうかと話をした時に地域の現場を見てみたいといったお話と、相談とはどういったことなのかといったところから勉強会がしたいという意見があった。10月の門屋充郎氏の講演会がそういった場になるのかなと思っている。

【これより非公開】

- 3 個別ケース検討について  
個別ケースの事例検討を行いました。

【ここまで非公開】

以上、会議の経過を記録し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成26年11月7日

氏名 鈴木 君江 \_\_\_\_\_

氏名 高橋 貴子 \_\_\_\_\_